

heimtextil
**TRENDS
2009/2010**

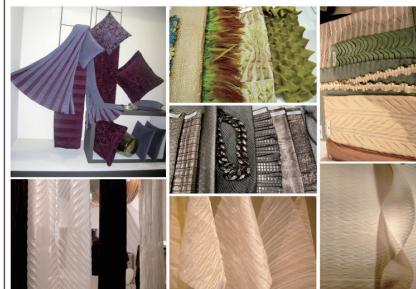
●Design-Report (会場内の傾向)

クオリティ傾向

~去年のメタリック・ストラクチャーはもう当たり前。今年はそれに加え「一遍通りではないひと工夫」を加味。

<ひと工夫したストラクチャー>

フクリ織り、風通、変わりプリーツ加工、キルト、シワ加工
スマッキングなども表情はかなり豊か、又、アップリケや手刺繡など
去年よりも一層凝った演出



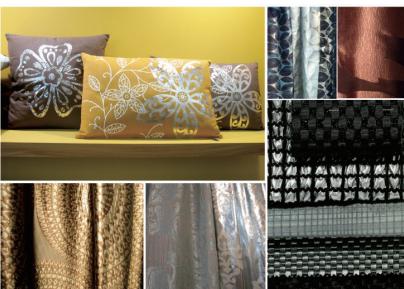
<毛足感>

フロントカットなどの後加工や編み込み風のモノまでバリエーション豊富。



<ブライト・メタリック系>

金属糸や金、銀、箔プリントもさらにパワーアップ（中津地にシルバープリント）
ステレンスヤーン使い、ルーラックスなど。



<空気感・透け感・オープンワーク>

透かし素材に立体的な構造をほどこしたモノが魅力的
レザーカットやロック加工で動きを出したものなど…。大きな角手ニット。
モチーフ一部残しカットなど、前に削した部分の影がモチーフに



<パッチワーク/異素材構成>

透け感のある素材やジャカード、無地コットンなどバランス感覚のみで
つなぐおもしろさのクオリティバリエーション
決して子供っぽくないセレブのある新しい動き
異素材組合せ組織もあり。横糸で変化をつけるケースメント。



heimtextil

**TRENDS
2009/2010**

●Design-Report (会場内の傾向)

スタイル傾向 - ① (Window周辺・寝装)

■Window周辺

タッセル、レールとともに、光のや、形の細工が多く見られる。また、上部が長めのスタイルでギャザーなどの凝った細工が見られた。
カフェカーテンのくくりで、新しくアタッチメント使用の間仕切りが登場。

●メタルの細いレール



●上部長めのギャザー使い

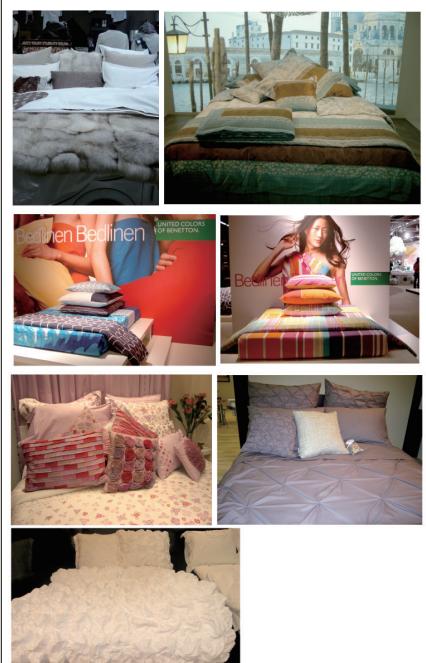


●光ものタッセル、紐にも細工



■寝装

スタイル自体は目立った変化はないが、ストラクチャーに凝ったものが時折見られた。
絞り網や、スマッキングなど。



●アタッチメントで取り付ける変わりブラインド

